

わたしたちは、豊かな緑と水を守り、潤いのある住みよい柏をつくるために、この憲章を定めます。

1. たがいに話し合っ、心のかよう明るい柏をつくりましょう。
1. 老人を敬い子どもを愛する、あたたかい柏をつくりましょう。
1. 環境をととのえ、安全できれいなまち・柏をつくりましょう。
1. 教育を重んじ、健康で、文化の薫り高い柏をつくりましょう。
1. 国際理解を深め、平和な柏をつくりましょう。

柏市のうごき 人口 / 239,607人 男121,725人 世帯数 / 69,496世帯 発行 / 柏市役所(〒277 千葉県柏市柏 5-10-1 ☎0471-67-1111) 編集 / 企画調整部広報課 発行日 / 毎月1日・11日・21日
(7月31日現在) (前月より+46人) 女117,882人 (前月より-114世帯)

国勢調査 10月1日(水)



明日のため今日の日本を知る調査

調査員が伺います

ご協力下さい

各家庭を調査員が訪問します

国勢調査は、世帯調査員が指導員・市一帯一帯の系統を通じて行われます。柏市では、市内全域を千三百七十九に分け調査区を設定しています。そして、それぞれの調査区に国から任命された「調査員」が、一人ずつ配置され、各家庭を訪問し調査票の配布、回収、審査などを行います。

24日から調査票を配ります

調査票は、九月二十四日から三十日まで、調査員が各家庭を訪問し「調査票記入例」といっしょに配布します。調査票は一枚に四人まで記載でき、世帯ごとにその代表者が記入し申告することになっています。

住んでいる所で申告して下さい

国勢調査は「常住地主義」で調査することになっています。十月一日現在そこに三ヶ月以上住んで

十月一日、全国いっせいに第十三回目の国勢調査が行われます。国勢調査は、統計法に基づいて国が行う最も大がかりな調査で、我が国全体の人口を正確には把握するばかりでなく、都道府県や市町村ごとの人口、あるいは男女別、年齢別、職業別などの構成を明らかにして、国はもちろんです。特に今回の調査は、高齢化社会といわれる我が国の実情、Uターン、Jターン現象といわれる人口移動の実態、さらに母子家庭、老人世帯などのはげに重点を置き、現在我が国が抱えている様々な問題を具体化し、その解決策を検討する重要な調査となっています。また、今回の国勢調査は、国連のすすめで、アメリカ、イギリス、ソビエトを始め、世界人口の四分の一を占める中国も初めて参加する「一九八〇年世界人口・住宅センサス」の一環をなす、国際的にも非常に重要な調査となります。九月二十四日から三十日までの間に調査員が調査票の記入のお願いにあらります。また、調査票の回収期間は十月一日から同五日までです。この調査の結果は、皆さんの明るい暮らしと、住みよい環境づくりのために幅広く利用されます。ぜひ、ご協力下さい。

調査票の取り扱いにご注意下さい

使用する調査票は全国で約四千五百万枚。集計はすべて機械で行われます。調査票は折ったり、丸めたり、ごはんつぶなどをつけたりして、汚さないようにお願いします。

質問は世帯の構造など22項目

今回の調査は、人口特性や世帯の構造、経済活動、通勤・通学の実態など、次の二十二項目について記入していただきます。

- ①氏名 ②男女の別 ③出生の年月 ④世帯主との続柄 ⑤配偶の関係 ⑥国籍 ⑦現住居に入居した時期 ⑧前住地 ⑨教育
- ⑩就業状態 ⑪所属の事業所の名称及び事業の種類 ⑫仕事の種類
- ⑬従業上の地位 ⑭従業地又は通学地 ⑮従業地又は通学地までの利用交通手段 ⑯世帯の種類 ⑰世帯員の数 ⑱家計の収入の種類

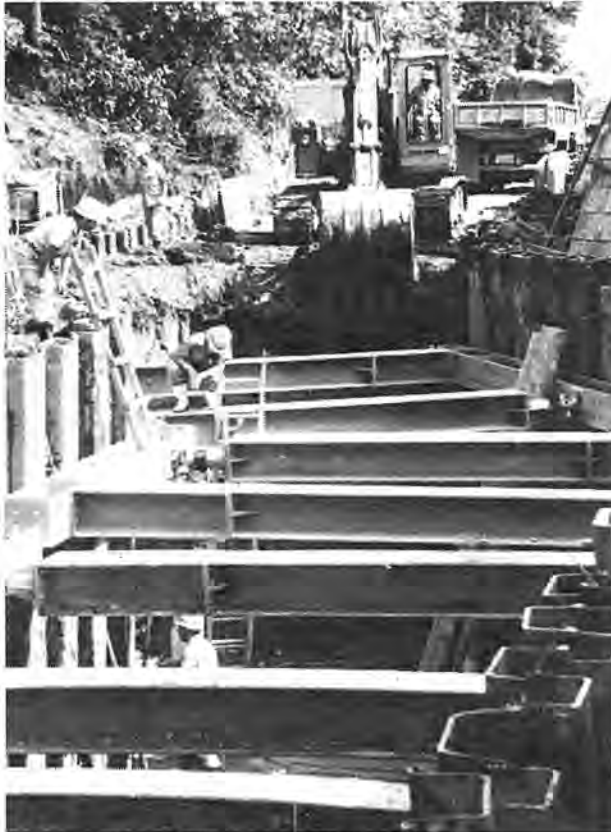
秘密は守られます ありのまま申告を

調査票に記入していただいた内容を、調査員や調査関係者がほかの人に漏らしたり、統計以外の目的に使用することは法律により厳禁されています。個人や家庭の秘密はしっかりと守られますので、安心してありのままを申告して下さい。

◆国勢調査についての問い合わせ せ 市役所事務管理課統計係(☎64-15574)へ。

公共下水道 56年、流域下水の一部供用開始

北柏南口、松葉町などが水洗化可能



生活環境や自然環境を守るために、積極的に進められている下水道工事

下水道は、私たちの生活環境をより快適なものにするばかりでなく、家庭や工場から排出される汚水による、河川や沼の水質汚濁を防止する上で必要不可欠の都市施設となっています。しかし、私たちは、自分の家庭から出る汚水がどのように流れ、自然環境にどんな影響を与えているかあまり関心を持たないものです。九月十日は「全国下水道促進デー」。そこで、これを機会に柏市の下水道の現状を見てみました。

柏市の下水道事業は、昭和三十五年、柏駅を中心とした旧市街地三千人のトイレの水洗化が可能となり、この第一期工事は、人口から見るとこの下水道普及率、わずか九・四%にすぎず、昨年度末までに約三十億円の巨費

を投じて完成、これにより約二万五千人のトイレの水洗化が可能となりました。しかし、行政区内環境や自然環境の保全対策の決め手として生まれたのが「手置沼流域下水道事業」です。

手置沼流域下水道事業は、昭和四十六年から県が主体となり、柏、我孫子、流山、松戸、鎌ヶ谷の五市と、印西、沼南、白井町の三町が協力して、手置沼を囲むように延長約六十キロの幹線下水道を布設し、各市町から集めた下水を我孫子市と印西町にまたがる場所へ運ばれ、最終処理場まで浄化し、利根川に流そうとするものです。事業全体の完成目標は、昭和七十年と定まっていますが、工事が完成した区間から順次供用を開始してまいります。この流域下水道全体の処理面積は、一万一千八百五十ヘクタール、人口九十八万八千

人、総事業費千五百億円という膨大な計画となっています。この流域下水道が、来年四月から一部供用を開始することになり、柏市内にあつてはすでに下水管の埋設などの面整備が完了している、北柏南口、松葉町（北柏住宅公園区画整理区域）、旧水戸街道の東側にある東部処理区の一部地域で、トイレの水洗化が可能になります。これにより、柏市の下水道普及率は約一五%になります。今後、この流域下水道がさらに延長されるに当たって、市でも幹線下水道や枝管の布設など面整備を積極的に進める計画です。

基本計画の構成案も提出

第6回総合計画審議会に

八月二十五日、開発公社会議室を会場に柏市総合計画審議会（鈴木三郎会長）が開かれました。第六回目を迎えた当日の会議は、前回の八月八日、同審議会に市長から諮問された「柏市基本構想」（これまで同審議会が審議されてきた基本構想の骨子を骨子として作成されたもの）の審議が行われました。

この中では、特に、昭和四十九年に策定された基本構想をここで改訂しなければならなくなったことを説明した「改訂の趣旨」について「文章を整理しやすくするように具体的にするべき、柏市の特性を盛り込むべき」などの意見が出され、たほか、各章にわたって活発な討議が行われました。

また、これらの意見を取りまとめ、最終的な基本構想案とするために、審議会内部に起草委員会を地域内の諸問題を共通理解

め、最終的な基本構想案とするために、審議会内部に起草委員会を地域内の諸問題を共通理解



健康に気をつけて

市長が長寿者訪問

9月8日、鈴木市長は市内のお年寄りを訪問、長寿をお祝いして金一封と記念品を贈りました。これは、敬老の日になむ行事の一つとして行われたもので、この日は市内の90歳以上の長寿者94人のうち特に高齢の方3人を訪問したものです。市長は「健康に気をつけ、いつまでもお元気で」と励ました。また、この日訪問できなかった91人の方にも、9月13日に市から金一封と記念品を贈ることになっています。

場内の各施設を視察

第2回公設市場の審議会

八月二十六日、柏市公設総合地産地消推進協議会（鈴木三郎会長）が、同市場運営審議会（野口英雄会長）が開かれました。第二回目の同日は、市場側から同市場の沿革と施設の概要、市場関係事業者、卸売業者取り扱い状況、市場の当面する課題について報告の後、各施設の視察が行われました。続いて行われた会議では、市場



公設市場内の各施設を視察する審議会委員の皆さん（写真下）

公設市場内の各施設を視察する審議会委員の皆さん（写真下）

ふるさと運動協議会発足

梅林など7町会が一体で

梅林、高田、高田川岸、松ヶ丘、寿町、香取台、松ヶ崎の七町会による「ふるさと運動協議会」設立総会が開かれ、地域に根ざす住民組織としての第一歩を踏み出した。市側からの呼びかけでつくられたこの協議会は、地域住民みんなの力で、住みよい地域社会づくりを進めるために、地域内の諸問題について共通理解を持ち、地域の改善と発展を図っていくというものです。

今年度の主な事業は、近隣センターの建設促進を図ること、地域の子供会、婦人会、老人クラブ、各種同好会、一般市民が一堂に集まり、お互いの交流とふるさと意識を深めるための演芸大会・新年

ご協力下さい 自転車対策に意識調査

現在、市内の各駅周辺は、通勤・通学者が利用する約18,000台の自転車がいっぱいです。歩道や路上にまで置かれている自転車も多く、歩行者や車の通行に妨害となっているほか、美観をもそこねています。また、災害時の緊急活動にも支障になることが予想されます。そこで、自転車利用の実態と、自転車に対する考え方をたずね、今後の対策の参考とするため、意識調査を実施します。対象は、無作為に選ばせていただいた4,000人の市民の方で近日中に調査票を郵送いたします。9月24日(水)までに同封の封筒でご返送下さい。調査の秘密は厳守されます。〇問い合わせ 市役所市民相談室(☎内線243)へ

意識高揚に成果

9月1日、総合防災訓練を実施

「午前10時、相模トラフ上においてマグニチュード7・9の地震が発生。このため市内各所において想定で、九月一日午前10時から



訓練にも熱が入る

正午まで、柏市総合防災訓練が日立台二丁目（日立製作所社有地）で行われました。

これは、六都県市合同防災訓練の一環として、「大地震が発生した場合、郷土を災害から守るために市及び防災関係機関が連携して市民と一体となった防災活動を実施、防災意識の高揚と市民のふるさと意識の確立を図る」を目標として行われたものです。

当日、訓練には十三団体千八百人が参加、情報収集訓練や避難誘導訓練、物資輸送・配給訓練など十項目の訓練が行われ、最後に「訓練に参加された方々が、真剣に取り組んでいたいただいた事に対し、厚く感謝の意を表します。郷土を災害から守るために、市における防災対策の拡充はもちろん、これが

らもこのような訓練を積み重ねてまいります。今後とも、皆様の御協力をお願いする次第です」と、災害対策本部長（鈴木眞柏市長）の講評がありました。

公衆電話ボックスクラス4基

南柏駅東口に設置

南柏駅東口に、最新式のプッシュホン（黄色）を備えた公衆電話ボックス四基が完成、八月二十八日から通話を開始しました。

これは、従来同駅東口には公衆電話がなく、市民から「公衆電話を設置して」という要望にこたえ柏電報電話局が設置したものです。

架設中にも「この電話使えますか」と駆けこんで来る人や「雨の時など——これで便利になります」など利用者の声もますます。ちなみに、市内には三百三十二基の公衆電話ボックスが設置されており、このうちプッシュホンが百三台設置されています。

仲間たち

和敬静寂

西原茶道クラブ

茶道の心は「和敬（わけい）静寂（じやうじやく）」とは、十余年でお年寄りを中心に結成された、茶道グループの指導に当たっている



こうやるともっと上手にできますよ

矢野登志さん（表千家・表名宗登）の言葉。そのグループとは、西原茶道クラブ（代表者名倉隆昭さん）

今年四月に結成したばかりの、ニューグループだ。現在は、茶の湯の基本ともいわれる薄茶風炉（ふうろ）の点前を特訓中。日ごろの生活が慌ただしくなればなるほど、ほんの一時でも煩わしさを忘れ、心の静けさを求めようとい

いう気持ちが育つのが人間の本能。ここには、そんな気持ちを育った人たちが集まった。同地区では、西原近隣センターを会場に、七宝焼、詩吟、レザークラフトなどのグループが、趣味や特技を生かそうと積極的な活動を行っているが、茶道グループだけがなかった。そこで、ほかのグループから、ぜひ茶道グループも作ってほしいという声によって、このグループが作られた。

「人間いす」に参加して21日県立柏高校で文化祭

○公庫融資予定額 八百十万円
八百八十万円 ○申込用紙の販売 九月九日から十月五日まで同公社募集課、県住宅相談所、国鉄千葉駅前公社住宅相談所
○受け付け 九月二十九日から十月五日まで同公社募集課
○問い合わせ 同公社募集課（電話〇四七二一・二一五六）へ。【千葉県住宅供給公社】

県警本部を見学

永楽台防犯モデル地区の皆さん



これが『110番センター』の心臓部です

今年の四月二十七日に防犯モデル地区として指定された永楽台地区の皆さん十五人が、八月二十四日、同センターの通信司令室日防犯行事の一つとして、千葉県警察本部の「二一〇番センター」を見学しました。

当日、同センターの通信司令室で担当官から、このセンターの果たす役割と仕組み、刻々と入る交通事故・犯罪情報件数や悪質なイタズラ電話による業務妨害などの説明を熱心に聞きました。

この見学会によって、日夜目に見えない場所で活躍している警察業務と、地域ぐるみによる防犯活動の大切さを認識したようです。

「昨年国際児童年だったので、新しい八〇年代の門出にと正月に地元の小・中学校や高校に門松を飾ってあげたよ。一週間ほどかかったな」とうれしそうに話す鈴木禎次郎さん（七十七歳）。その元氣そうなお話、はつきりとした声はともて喜ぶを祝った人とは思えない。



なにか人のために

逆井の鈴木禎次郎さん

年間無欠勤で勤めあげ、平均寿命を上回るようになった現在、余生はまわりの人のためになるようなことをしたいという。これは、十二年前の大手術の

や勤め先の上司に「人を信頼せよ。世話になった人に迷惑をかけるな。世の中の職階を素直に受け取れ」と教えられ、がんこな逆井や、これまでの自然、習慣の移り変わりを話してあげたい。しかし、今の子どもたちは感覚の隔たりがあって通じ合う言葉がない。そこでノートに書き留めることにした。来し方の断片を記憶のよみがえる度に書き加え、今、数冊のノートになった。

また、鈴木さんは共同募金が始まって以来、募金千葉県一番乗りを目指して、県共同募金会へ送っている。

「柏からの郵送はどうしても千葉市へ行くまでに時間がかかりますね」と礼状の束を手にして笑った。今までのトップになったことはない。これからはいかに知らない。

○締め切り=昭和55年9月30日必着

○応募資格=〈一般の部〉高校生以上
〈中学生の部〉市内の中学生

○作品サイズ=作品はカラープリントのみ。一般の部は六つ切り以上。中学生の部はキャビネ以上

○応募方法=作品はパネルにはらず、裏面の下に応募票を添付し、必要事項を記入の上市役所広報課までに郵送または直接ご持参下さい。

○送り先と問い合わせ先 〒277 柏市柏5-10-1 柏市役所企画調整部広報課 ☎64-0387

私の好きな "柏の風景"

テーマは「私の好きな柏の風景」。風景とは市内の絵はがきの景観だけでなく、市民の暮らしや環境、風物詩、自然界の動・植物の生態など身の回りで見られる柏の風景です。あなたが愛着のまなざしを込めてとらえたものをドシドシお送り下さい。

おしらせ

住宅供給公社で分譲

酒々井で木造一戸建て
千葉県住宅供給公社では、住宅金融公庫融資付き、木造一戸（二階）建て住宅の分譲申し込みを受け付けます。

○ところ 印旛郡酒々井町中央台二四一八ほか ○交通 国鉄成田線「酒々井駅」から徒歩五分、京成成田線「京成酒々井駅」から徒歩十二分 ○分譲戸数 一般者用〇九十戸 ○面積 〇土地 百七十六平方メートル（五十八坪） 〇建物 七十七平方メートル（九十九坪）（3〜4LDK） ○価額 二千七十六万円〜二千九百二十八万円

○応募方法=作品はパネルにはらず、裏面の下に応募票を添付し、必要事項を記入の上市役所広報課までに郵送または直接ご持参下さい。

○送り先と問い合わせ先 〒277 柏市柏5-10-1 柏市役所企画調整部広報課 ☎64-0387

おしらせ

保健衛生

結核と肺ガン検診

対象は15歳以上の市民
結核は、一度かかるとなかなか治りにくい病気です。この結核を早期に発見し治療を行うために、健康な方でも年に一回の定期検診が義務付けられています。そこで、別表のとおり結核検診と併せて肺ガン検診、血圧測定を行います。また今年一回も受けていない方は、受診して下さい。

結核・肺ガン検診日程表

実施日	会場と時間	
	午前9時～11時	午後1時～午後3時
9月16日(木)	永楽台近隣センター	※柏第三小学校
17日(金)	豊町青年館	※土小学校
18日(土)	豊住社会福祉センター	豊住社会福祉センター
19日(日)	今谷上町公民館	※光ヶ丘小学校
22日(月)	中新宿浅間神社	中新宿浅間神社

※印の会場では、血圧測定は行いません。

催し

16ミリ映写機操作講習

資格は市内在住の在勤者
十六ミリ映写機操作の技術講習が行われます。講習(二日間)最後の実技テストで合格した方には「修了証」が交付され、千葉県及び地域視覚ライブラリー所有の映写機や映画フィルムを利用できます。

理課(電話64-1333)へ。
ついで応募下さい。

○とき 九月十八日(木)、同十九日(金)、いずれも午前十時から午後四時まで
○ところ 柏市立図書館(本館二階第二会議室) ○資格 市内在住、在勤の方 ○受講料 無料
○定員 先着二十五人 ○申し込み 十二日(金)の午前十時から柏市立図書館(電話64-1534・5346)へ電話か直接どうぞ。なお、定員になったら締め切ります。

10月4日若人のつどい
ところは柏公民館で
「若人のつどい」が十月四日柏公民館で開催されます。講師に、三宮寛仁(ともひと)親王殿下においでいただき、当日は、スポーツ、ボランティア、海外留学などいろいろの分野での体験を「私の青少年体験」と題して講演いただきます。ご講演後は、殿下との対話の場も設けられます。ふる

18日に手芸講習会開講
柏市民サロン会議室
日本手芸作家連合会・白百合支部の主催で「手芸の創作講習会」を開講します。

11日から16日まで
第12回合同絵画展
えのぐの会、柳園会の主催により「第12回合同絵画展」が開催されます。

でんわ	
柏市役所	67-1111
土出張所	72-4802
富勢出張所	31-6622
光ヶ丘出張所	72-2702
田中近隣センター(出張所・公民館・図書館)	33-1000
豊四季台近隣センター(出張所・公民館)	44-1000
南部近隣センター(出張所・公民館・図書館)	73-1000
西原近隣センター(出張所・公民館・図書館)	流山局 54-2000
永楽台近隣センター(公民館・図書館・児童館)	63-1201
布施近隣センター(公民館・図書館・老人憩いの家)	32-3100
千代田近隣センター	63-7889
旭町近隣センター	44-8900
水道部	66-2191
消防本部	33-0119
火災の案内(テプ)	33-1212
第一清掃(し尿)	45-7045
第二清掃(ゴミ)	31-7900
市民サービス事務所	31-6436
柏市保健センター	64-3333
柏市教育委員会	64-2222
柏公民館	67-2224
柏市民文化会館	64-9141
柏市民体育館	64-9573
柏市立図書館本館	64-5346
豊四季台分館	45-9546
やまびこでんわ柏(ヤングの悩みごと)	66-8181
行政・ふるさと案内(テプ)	63-8181

○とき 十月四日(土)午後一時から四時
○ところ 柏公民館 ○対象と定員 市内在住、在勤、在学の方三十歳までの青少年二百人 ○申し込み 往復はがきに①住所②氏名③年齢④職業(学校名・学年)⑤電話番号を明記の上、九月十六日(当日消印有効)までに次の送り先へ。暇下にお聞きしたいことがある方は、はがきに書き添えて下さい。なお、申し込み多数の場合は抽選。○送り先と問い合わせ 千代田 柏市柏六二二二三 柏市柏公民館「若人のつどい係」(電話64-14551・67-1334)へ。

14日に子供植物講座
申し込みは柏公民館へ
子供植物講座(野草観察会)が行われます。ふるってご参加下さい。

○とき 九月十四日(日)午後一時から四時、柏公民館へ集合
○ところ 手賀沼や大堀川周辺 ○対象 小学四年生から中学二年生(保護者の同伴も可) ○定員 先着四十人 ○費用 無料 ○内容 ①採集の方法 ②標本の作り方 ○用意するもの 新聞紙、ビニール袋、シャベル(小)、筆記用具 ○申し込み 柏公民館(電話64-4552)へ電話か直接に。

○とき 九月十三日(土)午後二時から三時半
○対象 小学生から高校生まで ○参加費 無料 ○申し込み 当日直接同センターへ ○問い合わせ 豊四季台婦人児童センター(電話44-1536)へ。

見舞金を支給します
特定疾病療養者が対象
柏市では、特定疾病療養者に月額五千五百円の見舞金を支給しています。支給は六カ月分まとめて十月と四月に行います。なお、見舞金の申請には医師の診断書と印章が必要です。

包丁研ぎ21日に実施
十余二東映住宅入口で
○申し込みと問い合わせ 障害福祉課(電話内線二四四)へ。

○縦覧期間 九月十一日から同十五日(日曜日、祝日を含む)
○縦覧場所 市役所三階の選挙管理委員会事務局 ○問い合わせ 柏市選挙管理委員会事務局(電話内線三三三、67-2339)へ。

選挙人名簿の定時登録
縦覧はきょう11日から
柏市選挙管理委員会では、九月一日現在で選挙人名簿の定時登録をし、それを縦覧します。登録されるのは、昭和三十五年九月二日までに生まれ、昭和五

見舞金を支給します
特定疾病療養者が対象
柏市では、特定疾病療養者に月額五千五百円の見舞金を支給しています。支給は六カ月分まとめて十月と四月に行います。なお、見舞金の申請には医師の診断書と印章が必要です。

包丁研ぎ21日に実施
十余二東映住宅入口で
○申し込みと問い合わせ 障害福祉課(電話内線二四四)へ。

婦人児童センターで
みんなで楽しく遊ぼう
○とき 九月二十一日(日)午前九時から午後三時(雨天決行) ○ところ 十余二東映住宅入口、湯沢建設前

見島虎次郎の作品展
19日から柏さくら8階
○入場料 一般五百円 学生三百円

○入場料 一般五百円 学生三百円

見島虎次郎の作品展
19日から柏さくら8階
○入場料 一般五百円 学生三百円

見島虎次郎の作品展
19日から柏さくら8階
○入場料 一般五百円 学生三百円

見島虎次郎の作品展
19日から柏さくら8階
○入場料 一般五百円 学生三百円

見島虎次郎の作品展
19日から柏さくら8階
○入場料 一般五百円 学生三百円

■特定疾病一覧表

1. スモン病	23. 特発性心筋症
2. ベーチェット病	24. 免疫不全症候群
3. 重症筋無力症	25. 脳脊髄血管異常
4. 全身性エリテマトーデス	26. 慢性腎炎(腎機能不全)
5. 再生不良性貧血	27. 網膜色素変性症
6. 多発性硬化症	28. 天疱瘡
7. サルコイドーシス	29. メニエール病
8. 難治性の肝炎	30. 慢性膵炎
9. 筋萎縮性側索硬化症	31. 脊髄小脳変性症
10. 強皮症皮膚筋炎および多発性筋炎	32. 若年性高血圧症
11. 悪性関節リウマチ	33. 原発性肺高血圧症
12. 結節性動脈周囲炎	34. クロウン病
13. 特発性血小板減少性紫斑病	35. 特発性門脈圧亢進症
14. 橋本病	36. 肝内胆汁うっ滞
15. 下垂体機能障害	37. シェーグレン病
16. 潰瘍性大腸炎	38. アミロイドーシス
17. ネフローゼ症候群	39. 特発性非感染性骨壊死症
18. 突発性難聴	40. 後縦帯骨化症
19. 大動脈症候群	41. 小児ぜんそく
20. ビュルガー病	42. 小児ガン
21. 溶血性貧血	43. パーキンソン氏病
22. 肺線維症	

見島虎次郎氏の作品と、同氏が収集した大原美術館の館蔵品、八十六点が展示されます。ぜひ、ご覧下さい。

小学校入学に不安な方
ご利用下さい教育相談
相談をご利用になる場合は、電話で予約して下さい。

イモ掘りで楽しい一日
11月10日まで十余二で
観光農業の一環として市内のイモ掘り園が開かれています。

○期間 十一月十日まで
○料金 一株九十円 ○持参する物 掘る道具、袋 ○問い合わせ 農政課(電話内線二七二)へ。

○申し込みと問い合わせ 教育研究所(電話64-1333、63-1445)へ。なお、教育

○申し込みと問い合わせ 教育研究所(電話64-1333、63-1445)へ。なお、教育

※特定疾病とは、原因不明、治療方法未確立の上記の疾病です。

今月の納税

国民健康保険税 第2期
納期限は9月30日です
忘れずに納めましょう

『柏市史年表』を発売

柏市史編さん委員会では「柏市史年表」を発売しました。この年表は、原始古代から昭和54年末までのできごとが、2万数千項目にわたって紹介されています。

- 価格 1部 3,000円
- サイズ A5版、本文1,512頁、箱入り
- 発売している場所 市史編さん室(教育委員会前プレハブ2階)、広報課(市役所2階)、土・富勢・光ヶ丘出張所、田中・豊四季台・西原・布施・永楽台・南部近隣センター
- 郵送による申し込みの場合 現金書留に年表の価格と送料500円(1部)を加えてお申し込み下さい。〒277 柏市柏5-10-1 柏市役所広報課市史編さん係あてへ

《既刊のご案内》

資料編1 『富勢村誌』	品切れ
資料編2 『土・千代田村誌』	2,000円
資料編3 『大室村関係文書』	1,900円
資料編4 『布施村関係文書・上』	2,600円
資料編5 『布施村関係文書・中』	2,600円
資料編6 『布施村関係文書・下』	2,600円
資料編7 『諸家文書・上』	2,500円
資料編8 『諸家文書・下』	4,500円
資料編9 『御遺状集成』	2,700円
資料編10 『小金佐倉牧開墾・上』	4,800円
資料編11 『小金佐倉牧開墾・下』	5,300円
『柏のむかし』	500円

※ 『柏市史年表』のほかの既刊出版本についての購入は、市史編さん係へ直接に